

頑張っています！町の花き生産

第2次庄内町花き振興計画全体目標

世界一品質の高い

花づくり

★ 生産組織での
技術指導

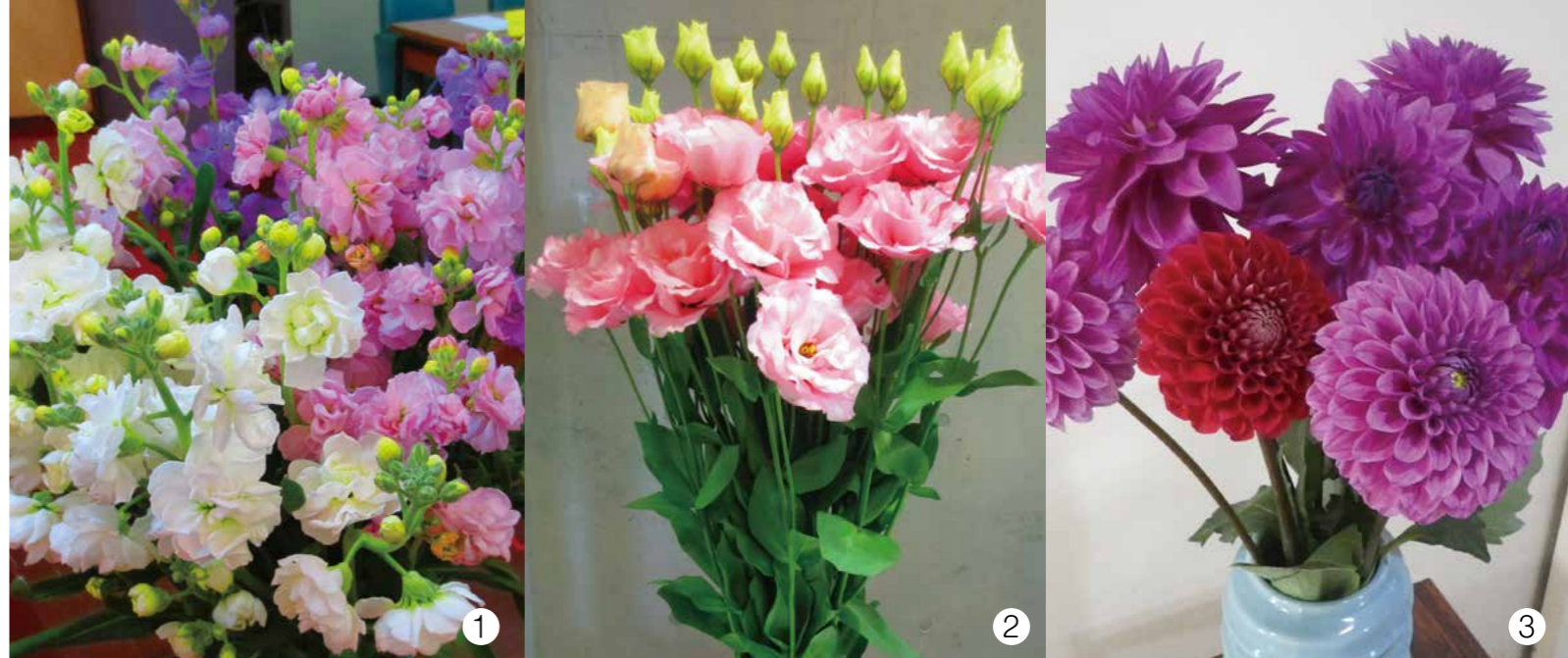
★ 種苗センターの
効率的利用

町には、花き部会がJA単位であり、その連携組織として「庄内町花き振興会」があります。町全体で同じ目標に向かっていくことで、高い技術指導や幅広い支援を行うことができるのです。今年3月に、第2次庄内町花き振興計画を策定し、第1次計画に引き続き「世界一品質の高い花づくり」を目標として掲げました。花を作っている方の品目単位での技術向上対策はもちろん、新たな担い手をバックアップし、「選ばれた産地」を目指して町全体で取り組んでいます。

現在、町には2つの種苗センターがあり、ストック、トルコギキョウなど約10品目の育苗を手掛けています。花き栽培で最も技術を要する播種と育苗が種苗センターで行われ、年間を通して品質の高い種苗が安定供給されることで、質・量とも充実した生産が可能となりました。種苗センターの整備によって生まれた生産者の時間的余裕は、栽培管理に役立てられ、高品質な花き生産に結びついているのです。

◎取組目標

- 【販売目標額】 H30実績 2.5億円 ↓ R8目標 4.6億円
- 【出荷本数】 H30実績 280万本 ↓ R8目標 488万本
- 【花き栽培農家数】 H30実績 131戸 (R1 126戸) ↓ R8目標 138戸



特集

世界一を目指す 庄内町の花き生産

庄内町と言えば「おいしいお米のふるさと」の印象が強いですが、*花き生産も盛んに行われているんです。
代表的な花はストック、トルコギキョウ、スプレー菊など。実は、秋切りストックの出荷量は、庄内地方が全国NO.1なんです。知っていましたか？
全国的にも評価の高い「庄内町の花」。冠婚葬祭を演出するのはもちろん、生活に彩りを与えてくれる存在です。今回は、その魅力を掘り下げます。
*「花き」とは観賞用の植物全般を指す言葉で、花が付いた植物以外も含まれます。

花き生産者・花きに興味のあるみなさんへ

花き試験圃場導入事業

新品種

どなたでも
お越しく下さい！

トルコギキョウ展示圃場

「世界一品質の高い花づくり」を目指す町では、高品質な花きの生産量拡大・増加や農業所得の増加を目的に、花き生産者や新規花き栽培者がトルコギキョウ新品種の栽培へチャレンジするきっかけの場となるように、新品種の実証ほ場を設置しています。“花の栽培を始めてみたい”と新規就農を考えている方、“トルコギキョウの新しい品種に取り組みたい”という花き生産者のみなさん、ぜひお立ち寄りください。

●場所：庄内町第1種苗センター 親株養生ハウス(余目第四公民館隣)

●事業内容：

①トルコギキョウ新品種の試験栽培 (4月上旬定植)

国内種苗メーカー5社からのご協力ご支援のもと、2020年試作品種・新品種をはじめとするトルコギキョウ40品種の試験栽培を行っています。

②試験圃場展示 8月末まで 9:00~16:30

収穫時期の圃場を自由に見学できます。

※見学の際は第1種苗センター職員にお声がけください。新型コロナウイルス感染拡大防止のため、マスクの着用などご協力をお願いします。

③生産者向け展示会 8/6(木) 16:00~ (予定)



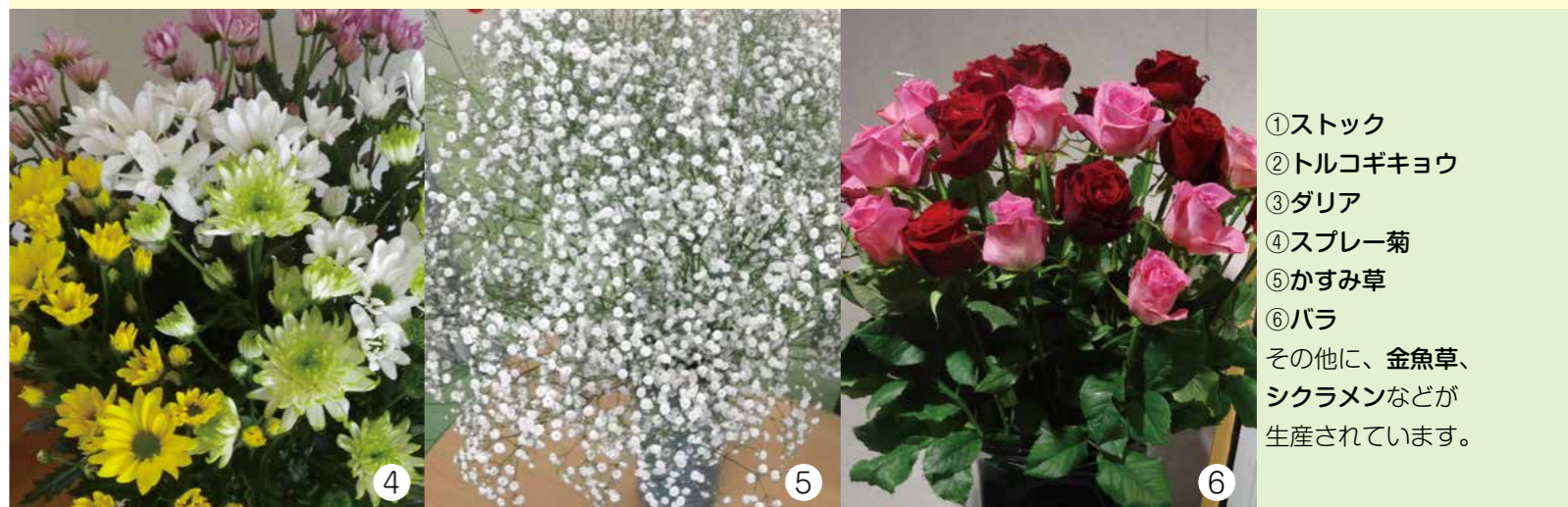
生産者以外でも、花に興味のある大人からお子さんまで、町内外問わず、どなたからもご覧いただけます。また、Facebook(①庄内町花卉試験圃場、②庄内町花き振興会、③(株)庄内町種苗センター)でも情報発信していますのでぜひご覧ください。



①

②

③



- ①ストック
- ②トルコギキョウ
- ③ダリア
- ④スプレー菊
- ⑤かすみ草
- ⑥バラ

その他に、金魚草、シクラメンなどが生産されています。



(株)大田花き社長
磯村信夫さん

町の花き生産について、(株)大田花き磯村社長よりメッセージ

庄内町のみなさんには、世界一のストックをはじめ、様々な花きを高い技術力で生産いただいています。我々卸売市場だけでなく、生花店やその先の生活者も期待通りの質と量を供給いただき、感謝申し上げます。

本年はコロナ禍で業務需要が減少していますが、在宅ワーク等で生活者が家にいることが増え、家庭需要は増加しています。家庭需要の花は難しい。家で飾りますから、キレイに咲き切ること、少し室温が高くても持ちが良いこと、大きいものより締まったものが必ず必要です。そうです。庄内町のみなさんなら出来ることです。本年は「ENJOY HOME with 庄内町 FLOWERS」です！

※(株)大田花き…取扱量・取引金額ともに国内最大の花き市場である中央卸売市場を運営。町で生産された花きの多くが出荷されている。

花作りに魅了された人たち

町には、約120人の花き生産者がいます。手間をかければかけるほど綺麗に咲いてくれるという花たち。そんな姿に魅了された方々にインタビューしました。

① J A庄内たがわ花き部会 池田宏志さん

「花づくりが性に合っていた」と笑顔で話す池田さんは、花き栽培の面白さと魅力を教えてくれました。

② J Aあまるめ花き部会 阿部勝裕さん

都会からUターンして就農し約10年になる阿部さんが、花き栽培を始めて気づいたことを話してくれました。

③ 地域おこし協力隊 花き試験圃場担当 綴喜真影さん

神奈川県から地域おこし協力隊として移住し、未経験の農業に携わり早1年。移住者として感じたことを話してくれました。



J A庄内たがわ花き部会
池田宏志さん（高田麦）

しています。

花づくりが一番嬉しいことは、最高に綺麗に咲いてくれた時です。忙しい時は夜通し作業を行うこともありますが、手をかけて育てた花が評価されればその疲れは吹き飛びます。

花き部会の役員になり、現地視察や、市場評価を直接聞いたりすることで、さらに花づくり



にける思いが高まっています。毎日の栽培管理はもちろんですが、毎年20種類くらい新品种が出るトルコギキョウを、町の気候に合うか、市場のニーズに合致するかなど考えながら試験的に栽培することも、難しいけれど面白いと感じています。

就農当時、農業で暮らしていける不安もありましたが、今は経営基盤も安定し、充実の毎日です。花き栽培をしたいけど…と迷っている方。仲間が増えていくのはとても心強いです。ぜひ私たちと一緒に、花を作ってみませんか？きつと私のようにその魅力の虜になりますよ。

花づくりは難しいけど面白い

私の家はずっと米中心の農家で、花き栽培は自分が始めました。就農当時は町の研修制度で農業を教してもらい、町や県の補助金を活用してハウスを建て、現在は5棟のハウスでストックとトルコギキョウを栽培



J Aあまるめ花き部会
阿部勝裕さん（廿六木）

花は美しい生き物

幼いころはほとんど農業に興味がなく、学校卒業後に東京で仕事をしていたのですが、農家の父の薦めもあり、Uターンをして就農しました。以前はIT系の仕事で物と向き合ってきましたが、就農後すぐに始めた

花き栽培で花という生き物に向き合うと、手間をかけただけその思いに答えるかのように咲いてくれると感じました。そして目に見えない敵



もいて、土壌病害は花がある程度成長してからでないといけないので、生き物相手の難しさも感じています。それを乗り越えて、満足のいく花が咲いたとき、またそれが市場やコン

クールで評価されることはとても嬉しいです。

庄内町は多くの先輩が花づくりをしていて、直接見て、教えてもらって勉強できるのが強みです。私のように、異業種を経験して農業を始めた人も多く、いろんな考え方を聞いて学ぶこともあります。

みなさんはお家で花を飾っていますか？花瓶のないお宅もあるかもしれませんが、ぜひ花を飾ってみてください。そして、その美しさと生命力に触れてみてほしいです。



地域おこし協力隊
綴喜真影さん

花き栽培の先に目を向けて

私が今、地域おこしの一環として携わっているのが、庄内町種苗センター内に設置されているトルコギキョウの試験圃場の管理です。

これは、トルコギキョウの生産者の方々に、遠方に行かずともさまざま

まな品種を見ていただき、作付けの参考にしていただくための町の事業です。

私自身は祖父が西野集落で農家をしていたものの、サラリーマン生活が長く、農業に携わったことは一切ありませんでした。しかし、試験圃場で毎日トルコギキョウに接し、日々の成長を見ている中で、非常にやりがいのある素晴らしい仕事だと実感しています。

各生産者の方々の、トルコギキョウという花を通して、その向こうにいる消費者の方々の笑顔を思い浮か

べながら、熱心に、真剣に花作りに取り組んでいます。

さまざまな人達のさまざまな人の場面を彩る、そんな素敵な花を育てている素敵な生産者の方々の助けに少しでもいくなればとの思いで、日々、私も花と向き合っています。



庄内町の花応援・PR事業

庄内町花き振興会では、より多くの方々から花に触れてもらおうと、庄内町産の花を定期的に町内公共施設に展示しています。特に今年は、国の交付金を活用し、新型コロナウイルス感染拡大の影響で落ち込んだ花の消費拡大を目的に、町内外で展示回数を増やして実施します。

◎展示施設…役場ほか町内公共施設、小中学校、幼稚園、保育園、県庁、庄内総合支庁、南三陸町など

◎展示内容（予定）…トルコギキョウ、ストック、スプレー菊、バラ、ダリア、かすみ草など、町内で栽培している季節の花を中心に展示します。詳細は、町花き振興会 Facebook bookなどで情報発信します。



▲町花き振興会 Facebook



▲新庁舎開庁の際には、町産のバラやダリアを使ったアレンジフラワーを飾っていただきました。

庄内町夏のフラワーショー 開催中止について

毎年7月中旬に開催されている「庄内町夏のフラワーショー」は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止となりました。

なお「秋のフラワーショー」は現在のところ11月に開催予定です。今回紹介した通り、町内各地で町内産の花を見ることが出来ますので、ぜひご覧いただき、その美しさに触れ、町内の花き生産者の方を応援いただきますようお願いいたします。

山形県「花を飾ろう！花を贈ろう！」運動実施中

町で生産された花が欲しい方

町内の花屋やAコープ、なんでもバザールあつぽ、道の駅しょうないなどで購入できます。町で生産された花を、飾ったり贈ったりしてみませんか？



■問合せ：農林課農産係（町花き振興会事務局）
☎0234-42-0169